

平成26年度 第2回運動部活動指導者研修 実施要項

1 目的

運動部活動を指導する教員が、生徒のやる気を引き出し、本気で褒め、本気で叱れるコミュニケーションスキルを学ぶとともに、体罰を許さない運動部活動指導体制の確立を図る。

2 研修内容 等

- ・指導経験年数別に3種類の研修を設定。
- ・各学校は、自校の実情に応じて顧問教員の経験年数を考慮し、研修を選択する。

グループ	研修対象	研修内容	講師等
A	指導経験年数 (概ね10年未満)	「コーチング」アプローチの実践を通して、部活動で「めざす姿」を明らかにするとともに、生徒に対する指導方法・かかわり方の改善につなげる。 〔講義・演習〕	国際コーチ連盟 (ICF) 認定 プロフェッショナルコーチ
B	指導経験年数 (概ね10年～20年未満)	生徒の力を引き出し、育てる「コーチング」を実践するために、必要なスキルを高める。 〔講義・演習〕	全米アスレティックトレーナーズ協会 公認アスレティックトレーナー 日本体育協会公認 アスレティックトレーナー
C	指導経験年数 (概ね20年以上)	体罰を許さない部活動指導体制の確立と生徒の力を引き出し、育てる「コーチング」を学ぶ。 〔講義〕	金坂 正廣 元府立高等学校サッカー部顧問 日本サッカー協会公認 A 級コーチ 芦屋大学 非常勤講師